

医療法人 ひじかた整形外科

SDGs宣言

2022年10月 1日
医療法人 ひじかた整形外科
理事長 土方 康三

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「地域貢献・社会貢献」

“地域のかかりつけ医院”として、事業活動を行うとともに
有事の際に当医院だからこそできることを考え、地域のコミュニ
ティとなり、地域の顔となっていけるよう努めてまいります。

＜主な取り組み＞

- ・地元教育機関からの就業体験や実習生の受入による未来の人材育成推進
- ・地域のペットボトルキャップ回収による、社会貢献活動の推進
- ・地域の皆さまに各種症状の予防・治療に関する啓蒙活動の実施
- ・河川の清掃や地域の環境美化活動など地域貢献の継続

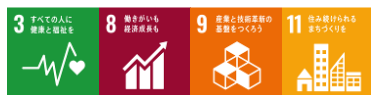


「サービス」

提供するサービスの向上のために新しい検査や治療法を
取り入れていくことや常に業務レベルを向上し、当医院で
すべての患者様をワンストップで診療することによって健康
社会の構築に貢献してまいります。

＜主な取り組み＞

- ・知識およびサービスの質を向上するために役職員向け勉強会や各種資格
取得支援の実施
- ・休日診療を実施し、すべての患者さまのニーズに対応
- ・自治体と連携し、交通インフラの整備による来診しやすい環境整備の実施



「人権・働きがい」

従業員のワークライフバランスの向上に努めるとともに、
業務中の労働安全衛生を徹底していくことで、全員が
安心し、働きやすい労働環境の整備を実践してまいります。

＜主な取り組み＞

- ・柔軟な勤務形態の推進や時代に合った就業規則の整備を徹底
- ・健康経営の一環として+ 10 活動や社内独自の運動など積極的に推進
- ・研修制度など積極的な人材育成の推進
- ・業務マニュアルの徹底による、就業中の安全対策の確実な実施



「環境」

ペーパーレス化の推進による資源利用の削減や温室効果
ガス削減への取り組みをより一層進めていくことで、事業
活動による環境負荷軽減へ努めてまいります。

＜主な取り組み＞

- ・診療明細発行の選択制導入や診療案内のラミネートなどペーパーレス化推進
- ・省エネ設備の更新やLED照明への切替による温室効果ガス削減の実施
- ・医院前にコミュニティバスの停留所設置による地域の皆さまの自家用車利用
低減によるCO2削減への取り組み推進



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）
の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。
「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を
目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで
構成されています。